

週刊「中国・アジア」ダイジェスト

2011.07.04~07.15

記事の詳細は、情報検索サービス
『キジサク』でご覧になれます

*記事は東京発行・最終版

CHINA

7月4日(月)

「日本製」の輸入緩和
中国・カナダ/輸禁縮小・証明書解除
福島原発事故に伴う日本製品の輸入規制が、緩和されつつある。中国は食品の輸入禁止を縮小。カナダは検査証明書を解除。工業製品への風評被害は「ほとんどなくなった」(ジェトロ)。(20面)

中国人ビザ緩和を協議
個人観光客/外務省

外務省は、中国人の個人観光客向け査証(ビザ)の発給要件を法務省・国土交通省・警察庁など関係省庁と協議、7月中に方針を出す。緩和措置から1年。さらに緩和するのかを検討。(20面)

トピー工業、建機部品を増産
海外拠点強化急ぐ

トピー工業は、中国など海外での拠点強化を急ぐ。藤井康雄新社長は「業績を引っ張るのは建機関係。中国やインドなどの需要も伸びる。中国で(建機部品を)増産を検討」。(10面)

7月5日(火)

レノボNECが事業戦略
個人向けの相談サービス無償化
NECと中国のレノボは、国内パソコン事業統合後の事業戦略を公表した。個人向けの相談サービスを無償化、レノボ



の販売する個人向けパソコンの電話対応業務をNEC側へ委託する。(9面)

エンシュウ、中国生産倍増
小型の立型MC/月産30台

エンシュウは、小型の立型MCの中国生産を月産約15台から2012年に同25台に引き上げる。中国で自動車や電機・電子機器関連向け小型MCの引き合いが活発化。現地調達も推進。(7面)

田淵電機、リクトル増産
インバーター搭載エアコン向け

田淵電機は、2011年度中に、中国子会社の上海田淵変圧器で室内用エアコン向けリクトルを増産する。中国の珠海格力電器が、インバーター搭載室内エアコンの大幅な増産計画に対応。(9面)

7月6日(水)

中国最大の食品メーカーと提携
丸紅/食品加工など

丸紅は、中国最大の食品メーカー旺旺グループと提携する。食品加工業と関連事業での提携関係を構築することで合意した。提携を通じて、拡大する中国内需を取り込む。(3面)

森精機、中国に展示場
上海・北京・深圳/工作機械

森精機製作所は、中国の販売サービス体制を拡充する。中国初となる工作機械の展示施設を11月に上海市に、12月4月に北京市、深圳市にも新設する。技術相談にも応じ、提案営業を展開。(7面)

無錫工場「クリーン生産認証」
コニカミノルタHD

コニカミノルタHDの無錫市の生産拠点が、同市から環境を重視した工場としての「クリーン生産認証」を取得了。プラスチック端材の再生システムの構築や節水対策などが評価された。(15面)

メガ3行、中国事業本格化
成長地域の日系企業支援

大手銀行3行が、中国事業を本格化。三菱東京UFJ銀行は北京経済技術開発区に派出所の開設準備認可。三井住友銀行は深圳に支店。みずほコーポレート銀行は蘇州支店を昨秋開設。(19面)

7月7日(木)

三菱電機、FA機器増産
現地売上高1000億円

三菱電機は、2011年内に大連工場に十数億円を投じ、インバーターや放電加工機の生産能力を約30%増やす。常熟市にはサーボモーター新工場。現地売上高を15年3月期までに1000億円に。(1面)

富士重、世界販売90万台
中国で現地生産、けん引役

富士重工業は、2015年度に世界販売37%増の90万台に引き上げることをとする5カ年の中期経営計画。現地生産を計画する中国と、販売好調な北米の両市場がけん引役。(5面)

レアアース磁石の原料を増産
昭和電工/年3000t

昭和電工は6日、ネオジム系レアアース

磁石の原料となる磁石用合金の生産を中国で増強する。江西省の工場を1000t増の年3000tに。ハイブリッド自動車向け需要増に対応する。(10面)

7月8日(金)
特殊鋼、現地で調達・加工
豊田通商/月1万5000t

豊田通商は、江蘇省で自動車部品向け特殊鋼の現地調達と加工を始めた。海外で特殊鋼を現地調達して加工するのは初めて。加工能力は月間1万5000t。まず、エンジン部品向けに供給。(5面)

SBI、香港に第二本社
現地に機械移転/海外事業統括

SBIホールディングスは、年内にも中国の香港の現地法人に東京の本社機能の一部を移転し、第二本社とする。海外事業の統括は香港で行う。役員は、海外パートナーから招へい。(17面)

7月12日(火)

オムロン、日中欧に開発拠点
工場の自動化/保守倍増600人

オムロンは、グローバルで各種自動化事業を強化するため、日本、中国、欧洲に開発拠点を設立する。エンジニアリングサポートに当たる人員を600人に倍増し、サポート体制を充実する。(3面)

現地専用の部品を投入
車部品各社/工場の自動化も推進

自動車部品各社が、中国で工場の自動化比率を高めたり、現地専用にコストを抑えた部品を投入する動きが広がる。エイチ・ツー・オーは新工場にロボットを活用した次世代の溶接ラインを導入。(5面)

7月13日(水)

トーブラ、中国・タイに新工場
ネジ/生産能力月6500t

トーブラは、2011年度から計30億円を投資、神奈川県の本社棟と工場を建て替える。中国とタイに新工場を建設する。13年度にネジの生産能力を全社で月5000tから同6500tに引き上げる。(1面)

FCC、工場を移転・拡張
2輪車クラッチ/年22万台分

エフ・シー・シー(FCC)は、2012年3月に、四川省成都市の2輪車用クラッチ工場を拡張する。工業団地に面積2.6倍の1万3000平方㍍の新工場を建設、移転する。生産量は年22万台分。(5面)

7月14日(木)

ナビタス、新興国を開拓
低価格の転写印刷機

ナビタスは、ベトナムやカンボジアなどの新興国市場を開拓する。中国の100%子会社を通じ、文字や図柄などを転写するホットスタンプ機を中心に販売する計画。低価格機などを投入。(7面)

印デリーに化学品販売現法
岩谷産業/産業ガスも検討

岩谷産業は、インドで化学品や金属、樹脂原料などを拡販するためデリー近郊のグルガオン市に現地法人を設立した。自動車や家電業界を開拓。半導体材料や産業ガスの事業展開も検討。(11面)

中小のアジア事業再生を支援
りそな・経営共創基盤

りそなHDと企業再生支援を手がける経営共創基盤は、中小企業のアジア事業に対する経営支援業務で7月中旬に提携する。資産査定やM&Aなどを通じて事業の再構築や撤退を支援する。(17面)

7月15日(金)

東海ゴム、インドネシア新工場
トヨタ・ダイハツの増産対応

東海ゴム工業は、インドネシア・カラワン県に自動車用防振ゴムの工場を新設。2012年7月に稼働する。トヨタ自動車やダイハツ工業の増産対応。インドネシア防振ゴム工場は2カ所目。(5面)

環境負荷情報ソフト、アジアに
英語版/産業環境管理協会

産業環境管理協会は、製品の環境負荷情報を作成するソフト「MILCA」をアジアに普及させるため英語版を開発する。無料で利用でき、中小企業が導入しやすい日本語版の仕様を譲り受け。(12面)

7月16日(土)

ヒキフネ、アジアに拠点
メッキ加工/海外進出

ヒキフネは、メッキ加工事業で海外市場を開拓する。スイスや米国、中国で開かれる展示会に出展し海外顧客を開拓。海外生産拠点を設立するため、アジアを中心に現地調査を始める。(21面)

TELOP

仮BNPパリバに株5%追加売却
越後オンド銀(時事=5日3面)

インドネシア医薬品販売11%増
上期1980億円(時事=5日3面)

旭テック、韓国社と初取引
シリンドラーブロック(5日5面)

アサダ、印に販売会社
フロン回収・再生装置など(5日8面)

シンガポールで商業施設・病院
清水建設が着工(5日13面)

フィリピンに現地法人
戸田建設(5日13面)

ビジネス上手に
「自治体はビジネスを

上手にやったことがない」と謙遜するのは北九

州市長の北橋健治さん。

シンガポールで国際会議

の関連イベントで講演、不安な一面をのぞかせた。

しかし「死の海」とまで呼ばれた洞海湾を浄化した」と技術力をPRする口調は自信満々。(14日=11面)

ASIA

7月4日(火)

A S E A N 4カ国に拠点
プリント基板/ファシリティ

ファシリティは、年度内にプリント基板分野で、ASEAN 4カ国に保守・メンテナンスを手がけるサービス拠点を設置する。日系企業だけではなく、外資系企業からの需要も取り込む。(3面)

インドネシアに移管・増強
車用変速機部品/ユニバース

ユニバースは、2012年夏までに自動車用変速機部品の生産設備の一部を日本からインドネシア工場に移管し、一貫加工体制を構築する。生産能力を2~3倍に引き上げる。(5面)

バンガラデシュに金型設計会社
小出製作所/インド開拓の足がかり

小出製作所は、2014年をめどにバンガラデシュに金型設計の子会社を設立する。アルミニウムカスト用金型の設計業務を支援するとともに、インド市場開拓の足がかりにする。(23面)

情報検索、アジアに参入
ウチダスペクトラム/インド・中国

ウチダスペクトラムは、企業内の情報検索に使うエンタープライズサーチでアジアに参入。提携した米国IT企業との製品開発や販売の協業を本格化、インドや中国などの現地企業を開拓。(1面)

7月5日(水)

不二越、インドに生産合弁
精密工具/現地車向け

不二越は、インドの自動車関連製品大手、マザーサングループと精密工具を製造する。アルミニウムカスト用金型の設計業務を支援するとともに、インド市場開拓の足がかりにする。(7面)

マレーシアに3棟目のDC
NTTコム/顧客の要望増加

NTTコミュニケーションズは、子会社を通じてマレーシアのサイバージャヤに3棟目のデータセンターを建設する。電力料金が安く自然灾害が少ない現地でのDC利用の要望が増えた。(11面)

7月6日(木)

錢屋アルミ、タイに工場
デジタル筐体/月産80万個

錢屋アルミニウム製作所は、タイにデジタルカメラや携帯音楽プレーヤーなど電子機器の筐体の新工場を建設する。月産能力80万個。日系を中心現地の完成品メーカー向けに供給。(12面)

7月7日(木)

アジア開発プロの人材育成
産業技術大学院大学

産業技術大学院大学は、東アジア・ASEAN経済研究センターと、国境を越えたインフラ整備を主導する人材育成で連携する。ASEAN、日本など16カ国プロを官民連携方式で推進。(1面)

東海ゴム、インドネシア生産
2輪車用ホース/ホンダ・スズキ

東海ゴム工業は、インドネシアのパクシ県で2輪車用樹脂ホースの生産を11月に始める。ホンダやスズキの現地工場に供給する。今後、4輪車用樹脂・ゴムホースの生産も検討する。(5面)

韓国ボスコから受注
三菱日立製鉄機械/印の製鉄プラント

韓国ボスコがインド西部で計画している鋼板工場向けの製鉄プラントを、三菱日立製鉄機械が受注する公算が大きくなつた。粗圧延から仕上げ圧延までの冷間圧延設備など。(6面)

デンソー、韓国現法を拡張
45億円投資/現代自と取引拡大

デンソーは、2013年までに韓国・ソウル市の現地法人を京畿道義王市に移転・拡張。45億円投資。韓国3生産子会社の技術員を集め、部品の実験機能を付加。現代自動車との取引拡大。(5面)

アシカのエアコンに熱い視線
半導体・電子部品メーカー

半導体や電子部品メーカーがアジアのエアコン市場に熱い視線。インバーターを搭載したエアコンの出荷台数が大きく伸びており、インバーターの基幹部品の商機が広がっているためだ。(8面)

スズキ、フィリピン新工場
2輪車/年産20万台

スズキは、フィリピン・ラグナ県のカーメル